

(別添資料1)

事業所名

こどもデイサービス にびのとびら

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

2 月

7 日

法人 (事業所) 理念	子ども一人一人の個性や特徴を尊重し、子ども達や保護者の方たちが安心して通所できる事業所にしていきます。また、子ども達の「やってみたい」という気持ちを大事に常に挑戦しやすい環境を提供します		
支援方針	・ 集団遊びや活動の中の「ありがとう」や「楽しい」を大切に、コミュニケーション能力の向上と子ども達の優しさと思いやりを養います。 ・ 子どもの好奇心を大切に「できた」や「わかる」を見つける喜びや達成感、成功体験を増やして自己肯定感を育みます。 ・ 保護者や学校、関係機関とも情報交換や面談を通して一緒に子ども達の成長のサポートをしていきます。		
営業時間	9 時 0 分から 17 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	食事提供や外食などを通して、みんなで食べるご飯の楽しさや食事のマナーを身に付けます。	
	運動・感覚	聴覚支援と視覚支援のそれぞれに合った支援をし、集中しやすい環境を提供します。製作による指先トレーニングや想像力を身に付けます。	
	認知・行動	スケジュールやルール提示など視覚的なツールを使用し見通しをたてて支援しています。	
	言語 コミュニケーション	各児童に担当制にすることにより、自分の気持ちや考えを表出しやすい環境作りをしています。	
	人間関係 社会性	活動や集団遊びを通して「ありがとう」や「ごめんなさい」など、人との関わり方を身に付けていきます。	
家族支援	家族の子育ての困り事に関する相談援助や、レスパイトや就労等の預かりニーズに対応しています。保護者が相談しやすいように送迎時の引継ぎ、連絡帳、面談、電話等を用いています。	移行支援	保護者の意見(ニーズ)を優先し、移行先との連携を図ります。また、子どもに合わせたペースで、子どもの反応や保護者、移行先の意見を聞きながら進め方を微調整していきます。
地域支援・地域連携	児童に関係する関係機関(学校、相談事業所等)と密に連携し、必要によっては保護者も含めた面談をします。	職員の質の向上	法定研修や新人職員の研修の実施。職員個々のスキルアップの為、毎月職員間で社内研修やケース討論会を実施しています。
主な行事等	・ 季節に合わせたお楽しみ会…月末の土曜日(バーベキュー、縁日、ハロウィンパーティー、クリスマス会等) ・ 外出行事…土曜日や長期休み(室蘭水族館、新千歳空港、えこりん村、買い物学習など) ・ 室内行事…集団遊び、製作、段ボール遊び、スライム遊び・プラ板作成など		